

受賞技術	リアルタイム自動配筋検査システム
技術開発者	吉武 謙二
	
受賞にあたって	
<p>この度は栄誉ある国土技術開発賞を賜り、誠にありがとうございます。第8回国土技術開発賞をSCCW工法で受賞した時から、様々な方に実際に使っていただける世の中の役に立つ技術開発をして再度、受賞したいと長年考えておりましたので大変光栄に存じます。</p> <p>今回の開発は、私自身、現場勤務の際に実感し、建設業界の長年の課題であった配筋検査の効率化を目指したもので、国土交通省のPRISM（建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト）を通じ、多くの方々からのご指導を受けながら社会実装が実現できました。「開発のための開発」にならないように、300人を超えるユーザーとなる現場関係者へのヒアリングにより、システムの骨格を構築し、現場での実証・改善を心掛けました。この場を借りて関係者の皆様に心より感謝申し上げます。</p> <p>引き続き、本システムの使い勝手の向上や適用範囲の拡大を図り、建設業界全体の生産性・安全性の向上のために取り組んでいきたいと考えております。</p>	
受賞後の動き	
<p>本技術は、実施者を限定せずに、どなたにでも使っていただけるように準備をしております。色んな方に使っていただく中で、更にブラッシュアップするとともに、新しい機能追加などにより、建設業界のDXの推進し、業界全体の魅力アップにも繋げていきたいと考えております。</p>	